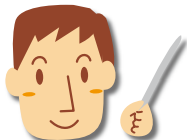


毎日の暮らしを安全に！

お部屋の防犯対策



空き巣の侵入やストーカー行為など、暮らしを脅かす犯罪行為。これらの犯罪を未然に防ぐために、自分の身の安全は自分で守るという心構えが必要です。今回、防犯に対する心がけや留守時の防犯対策をご紹介します。

防犯の心がけ 6ヶ条 最近の空き巣は計画的。ささいなことから心がけよう！

1 ちょっとした外出でも必ず施錠

ゴミ出しや近所への買い物など、ほんの数分の外出であっても必ずカギをかけて出かけましょう。



2 格好だけでは信用しない

最近の空き巣は、営業マンや作業員の格好をしている場合が多いので、身なりだけで安心してはいけません。



3 合鍵を置かない

ポストや植木鉢の下など、安易に合鍵を置かないようにしましょう。空き巣は合鍵で堂々と入ります。



4 貴重品の隠し場所を分散

貴重品の中でも、特に通帳と印鑑は狙われやすいもの。普段から別々に保管する習慣をつけましょう。

5 ベランダや小窓に必ず施錠を習慣に

ベランダや浴室の小窓は、カギをかけていない場合が多く、狙われやすい場所。防犯対策を万全に。

6 在宅時も必ず施錠しよう

テレビや電話に集中していたり、昼寝をしていると、意外と不審者の侵入に気がつかないものです。

留守時の防犯対策 8ヶ条 留守を悟られない演出や防犯グッズ(DIYでも売っています)で空き巣を寄せ付けない工夫を！

1 家の明かりを点滅させる装置を取り付けましょう。

2 留守番電話はできるだけ使わないようにしましょう。

3 郵便物や、新聞の配達をストップしてもらいましょう。

4 目立つ場所の雨戸は開けたままにしておきましょう。

5 電気メーターを外から見えない位置に設置するとよいでしょう。

6 洗濯物を干したままの外出は控えましょう。

7 フィルムを貼るだけで割れにくくなるガラス用防犯シートを活用しましょう。



8 ドアを開くとアラームが鳴る後付け防犯アラームを取り付けましょう。

